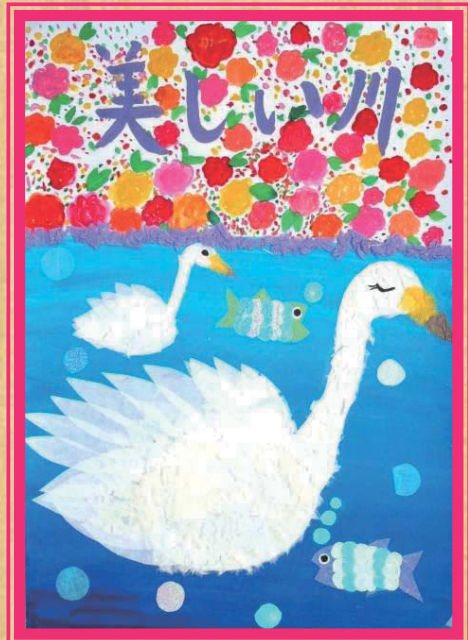
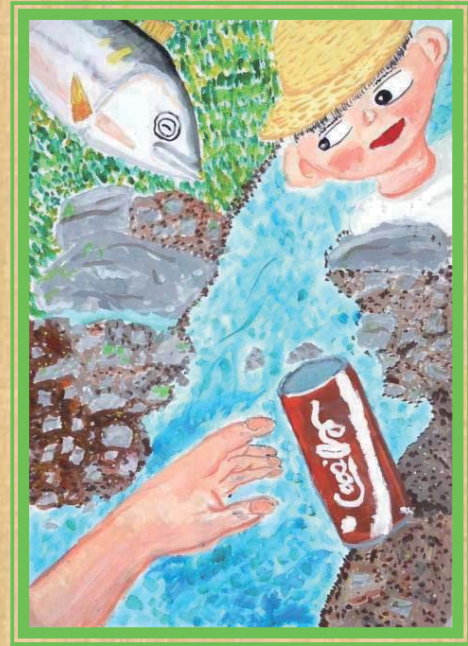


平成26年度 「川をきれいにする児童図画・ポスター」 入賞作品集



名取川水系水質汚濁対策連絡協議会

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会(下流支局)

平成26年度「川をきれいにする児童図画・ポスター」作品集(総評)

「川をきれいにする児童図画・ポスター」作品展で受賞された児童のみなさんおめでとうございます。今年作品は、豊かな発想をもとに色鮮やかで工夫された作品が目につきました。子どもの視線で新鮮な感覚で表現されています。美しい川をイメージして描いている作品や汚染された様子を描いて美しい川の大切さを訴える作品などそれぞれの視点で描いていました。表現方法も、クレパス、水彩絵の具、ポスターカラー等で描かれ、今年度は特に貼り絵やコラージュなどの技法を取り入れ工夫している作品が目を見せました。審査員全員で、一人ひとりの作品を丁寧にじっくりと審査しました。全ての審査員が、子どもらしい川に対する素直な思いのこもったよい作品がたくさん集まったことをうれしく思いました。

審査のポイントは、5つになります。

- ①「川をきれいにするという絵になっているか」
- ②「子どもらしく生き生きとした絵になっているか」
- ③「分かりやすい絵となっているか」
- ④「絵に願いが込められているか」
- ⑤「丁寧に仕上がっているか」

です。入賞できなかった作品の中にも子どもらしさを感じさせる作品がたくさんありました。

次のような点を工夫するとさらによりよい作品になると思います。

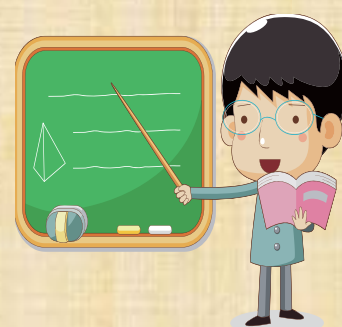
ポスター部門では、何を作品の中で訴えたいのか。さらに文字と図柄を工夫することが大切です。色については、色と色の関係を工夫して、見る人を引きつける色の配色を考えることが大切です。

図画部門では、画面の中にどのように描きたいものを取りいれたら、自分の思いを最もよく表現できるか工夫することが大切です。また、描く対象をよく観察して、描くことも大切です。描画材料のよさができるように使うことが大切です。

みなさんの作品展を鑑賞したすべての人が、魚の棲める川環境、私たちの住む環境に目を向ける機会になれば幸いです。さらに描き込んだ作品の応募を期待します。

■審査委員長■

大崎市立宮沢小学校 校長 西塚 弘



平成26年度 「川をきれいにする児童図画・ポスター」募集の 入賞者決定

水質汚濁対策連絡協議会では、阿武隈川水系は平成2年度、名取川水系は平成14年度から沿川市町の児童の皆さんから「川をきれいにする児童図画・ポスター」を募集しております。

この図画募集は、沿川市町の小学校児童の皆さんに図画等の作品をとおして川との関わり合いや思いを深めてもらい、また、より多くの人に河川愛護の考えや、水環境の大切さについても理解していただくことを目的としているものです。

今年度の応募状況については、阿武隈川水系のポスター部門及び図画部門合わせて217点。名取川水系のポスター部門及び図画部門合わせて323点の応募がありました。

阿武隈川水系、名取川水系水質汚濁対策連絡協議会メンバーである5市8町による1次選考を経て、最終選考は審査委員長である西塚先生をはじめとする4名の審査員により、特選等46点の入賞作品が決定しました。

【入賞作品数】

		特選	仙台河川国道事務所賞	七ヶ宿ダム管理所賞	釜房ダム管理所賞	金賞	銀賞	銅賞	佳作	計
名取川	ポスター部門	1	1	—	1	2	2	2	6	15
	図画部門	1	1	—	1	1	1	1	4	10
阿武隈川	ポスター部門	1	1	1	—	1	1	1	5	11
	図画部門	1	1	1	—	1	1	1	4	10
計		4	4	2	2	5	5	5	19	46

【審査員】 審査委員長 西塚 弘 (大崎市立宮沢小学校 校長)

牧 哲史 (仙台河川国道事務所長)

武田 節朗 (釜房ダム管理所長)

阿曾 貢貴 (七ヶ宿ダム管理所長)

水質汚濁対策連絡協議会とは...

本協議会は、河川・湖沼及び水路の水質調査や水質汚濁・河川環境の保全に関する資料及び情報の交換、水質事故等の緊急時の情報連絡、その他水質汚濁対策・河川環境保全の推進に必要な連絡調整を目的として「阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会」を昭和46年3月、「名取川水系水質汚濁対策連絡協議会」を昭和48年6月に設立しました。

構成機関は、国土交通省・経済産業省・宮城県・福島県・阿武隈川流域市町村・名取川流域市町及び消防本部で構成されています。

①一次審査の状況（平成26年10月 8日：仙台河川国道事務所内）

②最終審査の状況（平成26年10月17日：仙台河川国道事務所内）

参加市町：角田市、岩沼市、白石市、村田町
 亘理町、柴田町、丸森町、大河原町
 蔵王町、七ヶ宿町
 仙台市、名取市、川崎町

選考の様子

名取川水系 ポスター部門 242点→60点→15点
 図画部門 81点→30点→10点
 阿武隈川水系 ポスター部門 179点→50点→11点
 図画部門 38点→20点→10点



③表彰式（平成26年10月28日：仙台河川国道事務所内）

（阿武隈川水系：ポスター部門）

	学 校 名	学 年	児 童 名	区 分
1	角田市立東根 小学校	3 年	大槻 桃花	特選
2	角田市立枝野 小学校	6 年	遠藤 綺	仙台河川国道事務所長賞
3	七ヶ宿町立七ヶ宿 小学校	6 年	日出山 悠樹	七ヶ宿ダム管理所長賞
4	岩沼市立岩沼西 小学校	5 年	石田 千夏	金賞
5	丸森町立大内 小学校	1 年	阿部 朋芽	銀賞
6	岩沼市立岩沼西 小学校	3 年	三宅 結月	銅賞
7	岩沼市立岩沼南 小学校	3 年	桂川 麻衣	佳作
8	大河原町立大河原南 小学校	6 年	高野 佑太	佳作
9	角田市立枝野 小学校	2 年	遠藤 碧	佳作
10	角田市立枝野 小学校	6 年	黒須 毅	佳作
11	白石市立白石第二 小学校	4 年	日下 楓月	佳作

（名取川水系：ポスター部門）

	学 校 名	学 年	児 童 名	区 分
1	名取市立増田 小学校	6 年	土屋 凜果	特選
2	名取市立増田 小学校	4 年	湯本 実優	仙台河川国道事務所長賞
3	川崎町立川崎 小学校	4 年	齋藤 瑛太	釜房ダム管理所長賞
4	川崎町立富岡 小学校	5 年	眞壁 菜夕子	金賞
5	名取市立高館 小学校	3 年	太田 衣咲	金賞
6	名取市立下増田 小学校	2 年	音喜多 優奈	銀賞
7	名取市立那智が丘 小学校	5 年	大坂 竜聖	銀賞
8	名取市立不二が丘 小学校	3 年	星 陽介	銅賞
9	名取市立増田 小学校	4 年	小齋 春花	銅賞
10	名取市立増田 小学校	1 年	朝日 蒼天	佳作
11	名取市立増田西 小学校	2 年	針生 優人	佳作
12	名取市立増田 小学校	3 年	三浦 樹奈	佳作
13	名取市立増田 小学校	5 年	板橋 来夢	佳作
14	名取市立増田 小学校	6 年	新妻 弘崇	佳作
15	名取市立愛島 小学校	6 年	大場 春佳	佳作

（阿武隈川水系：図画部門）

	学 校 名	学 年	児 童 名	区 分
1	岩沼市立岩沼西 小学校	2 年	青木 昊南	特選
2	岩沼市立岩沼西 小学校	5 年	神所 大智	仙台河川国道事務所長賞
3	大河原町立金ヶ瀬 小学校	2 年	佐藤 隆洋	七ヶ宿ダム管理所長賞
4	蔵王町立宮 小学校	3 年	佐藤 清吾	金賞
5	角田市立北郷 小学校	4 年	渡邊 駿里	銀賞
6	岩沼市立岩沼西 小学校	4 年	溝井 亮真	銅賞
7	大河原町立大河原南 小学校	1 年	横尾 颯亜	佳作
8	白石市立白石第二 小学校	3 年	小野 桐吾	佳作
9	亘理町立逢隈 小学校	6 年	武田 賛士	佳作
10	亘理町立逢隈 小学校	6 年	竹ヶ原 晃太郎	佳作

（名取川水系：図画部門）

	学 校 名	学 年	児 童 名	区 分
1	名取市立ゆりが丘 小学校	3 年	伊澤 征晃	特選
2	名取市立不二が丘 小学校	6 年	星 優介	仙台河川国道事務所長賞
3	名取市立ゆりが丘 小学校	5 年	高橋 好花	釜房ダム管理所長賞
4	名取市立増田西 小学校	4 年	菊地 芽依	金賞
5	名取市立増田西 小学校	2 年	漆崎 樹	銀賞
6	名取市立増田 小学校	1 年	山本 怜美	銅賞
7	仙台市立八木山 小学校	4 年	遠藤 愛華音	佳作
8	仙台市立八木山 小学校	6 年	庄子 永遠	佳作
9	名取市立館腰 小学校	5 年	門脇 遼太郎	佳作
10	名取市立館腰 小学校	6 年	佐藤 未唯	佳作

「きれいにする児童図画・ポスター」表彰式



平成26年度「川をきれいにする児童図画・ポスター」表彰式



**名取川水系
ポスター部門**

特 選



名取市立増田小学校 6年 土屋凜果

【西塚審査委員長の講評】

ポスターの作品にはり絵の技法を効果的に使っています。見る人の目に止まりますね。水面の白鳥や水中を泳いでいる魚たちはとても気持ちよさそうですね。「美しい川」そのものですね。青と白のコントラストが気持ちいいですね。美しい川を大切にしたい気持ちになりますね。

仙台河川国道事務所長賞



名取市立増田小学校 4年 湯本実優

【西塚審査委員長の講評】

「きれいな川 きもちがいいね」魚やカニなど笑顔で楽しそうですね。水中の生き物が生き生きと描かれています。画面の構成も大きくまとめられています。魚2匹とカニとザリガニで安定感のある画面に仕上げられています。レタリングは背景の色を考えて目立つような色を使うとさらに良くなると思います。

釜房ダム管理所長賞



川崎町立川崎小学校 4年 齋藤瑛太

【西塚審査委員長の講評】

「魚のよろこぶきれいな川に！」という文字に川を大切にしようと呼びかける気持ちが伝わってきます。川の中ではカニや魚が楽しそうにお話をしているように見えます。画面全体の色彩がきれいです。技法的にも工夫が見られます。レタリングを工夫するとさらに良くなります。

金賞



名取市立高館小学校 3年 太田衣咲



川崎町立富岡小学校 5年 眞壁菜々子



銀賞



名取市立下増田小学校
2年 音喜多優奈



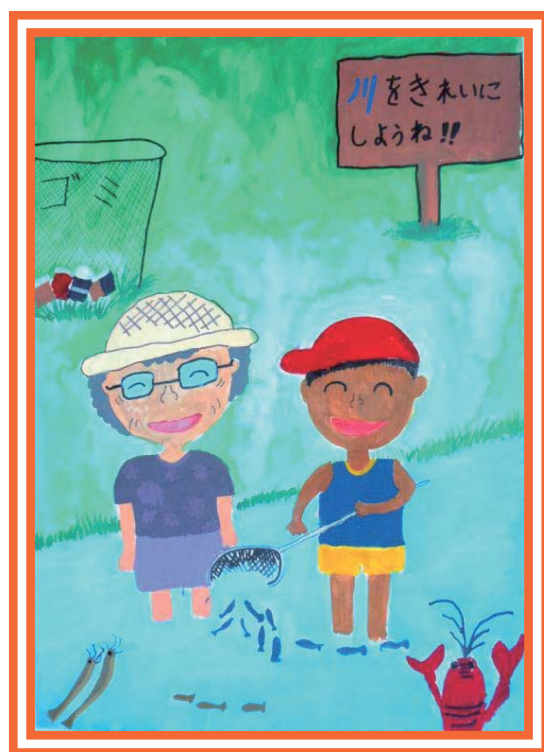
名取市立那智が丘小学校
5年 大坂竜聖



銅賞



名取市立増田小学校
4年 小齋春花



名取市立不二が丘小学校
3年 星陽介

佳作



名取市立増田小学校
1年 朝日蒼天



名取市立増田西小学校
2年 針生優人



名取市立増田小学校
3年 三浦樹奈



名取市立愛島小学校
6年 大場春佳



名取市立増田小学校
6年 新妻弘崇



名取市立増田小学校
5年 板橋来夢





**名取川水系
図画部門**

特選



名取市立ゆりが丘小学校 3年 伊澤征晃

【西塚審査委員長の講評】

画面全体の色彩が、見る人の目を引きつけます。画面の上の男の子の視線がいいですね。魚がほほえんでいます。空き缶をポイ捨てする人は、やさしくいけないよといわれているような気持ちになりますね。きれいな川は見る人におだやかな安らぎをあたえてくれます。画面の構成も上手にまとまっています。水彩絵の具の使い方も効果的です。

仙台河川国道事務所長賞



名取市立不二が丘小学校 6年 星優介

【西塚審査委員長の講評】

きれいな川の中を気持ちよさそうに魚が泳いでいますね。水の中の植物も水面のトンボも生き生きしてますね。おおらかな画面構成が見る人に気持ちよさをあたえてくれます。画面の構成も上手にっていますね。透明感のある彩色で水彩絵の具の特色を効果的に生かしています。

釜房ダム管理所長賞



名取市立ゆりが丘小学校 5年 高橋好花

【西塚審査委員長の講評】

画面の構成を工夫した作品です。水鳥と人物がシルエットで配置され、画面に物語的な雰囲気にあたえています。淡い色調と黒のコントラストで表現しています。さらによく見ると、明るい表情で微笑みながら女の子と水鳥が話しているように見えます。川をきれいにする児童図画のねらいをしっかりとらえています。

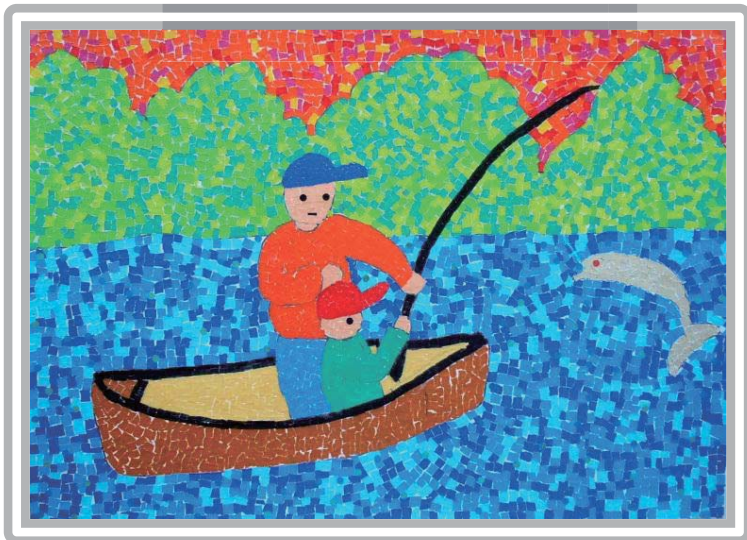
金賞



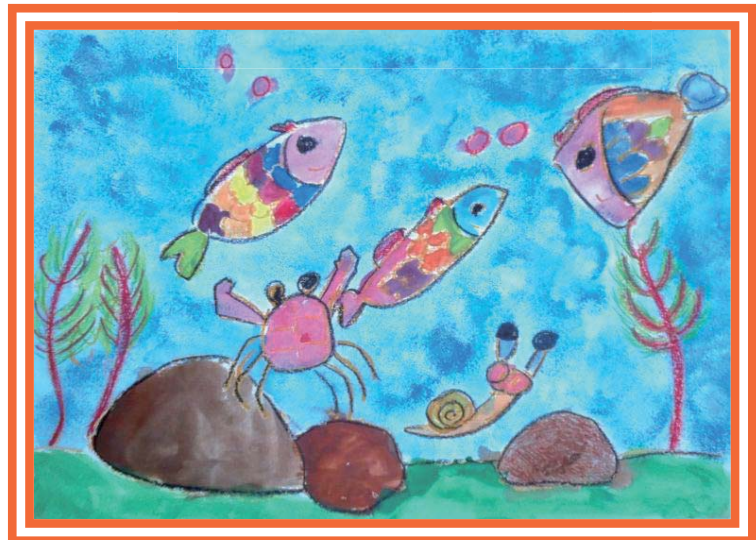
名取市立増田西小学校 4年 菊地芽依

銀賞

銅賞



名取市立増田西小学校
2年 漆崎樹



名取市立増田小学校
1年 山本怜美

阿武隈川水系 ポスタ―部門

特選



角田市立東根小学校 3年 大槻桃花

【西塚審査委員長の講評】

ポスター表現の特質を上手にとらえた作品です。「あなたはのめますか」のレタリングとコラージュで簡潔に表現したよごされた環境と画面の簡略化された表現が良くできています。色数も少なくして見る人に内容が一目で分かるように工夫されています。川をきれいにすることの大切さを上手に伝えてくれる作品に仕上がっています。

仙台河川国道事務所長賞



角田市立枝野小学校 6年 遠藤綺

【西塚審査委員長の講評】

「川は、生きている」ダムから流れでた水の中を魚やオタマジャクシが気持ちよさそうに泳いでいます。上流に向かう魚の群も見えますね。川辺には美しい花々がさいています。こんなのどかな川のある風景を大切にしたいことを画面全体で伝えています。色彩もあざやかですね。

七ヶ宿ダム管理所長賞



七ヶ宿町立七ヶ宿小学校 6年 日出山悠樹

【西塚審査委員長の講評】

「川をきれいに」と簡潔な文字です。単純化された画面構成が見る人の目をひきます。魚やカニなど数を制限し、川と川辺も単純な形で表現し画面全体の単純化を図っています。魚や草むらの位置関係から画面へのリズム感もでています。さらに、レタリングや図がらを工夫することでよりポスターとしての表現が強くなると思います。

金賞



岩沼市立岩沼西小学校 5年 石田千夏

銀賞

銅賞

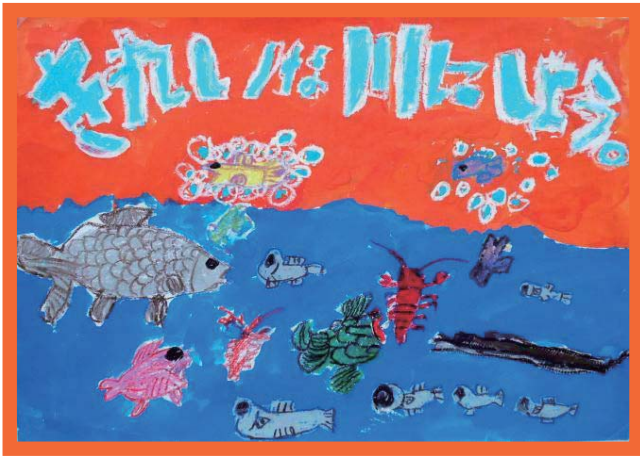


丸森町立大内小学校
1年 阿部朋芽



岩沼市立岩沼西小学校
3年 三宅結月

佳作



角田市立枝野小学校
2年 遠藤碧



岩沼市立岩沼南小学校
3年 桂川麻衣



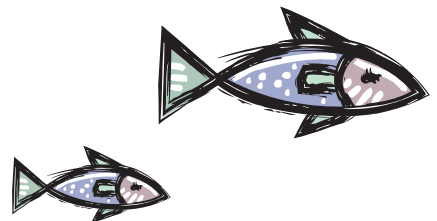
白石市立白石第二小学校
4年 日下楓月



大河原町立大河原南小学校
6年 高野佑太



角田市立枝野小学校
6年 黒須毅



阿武隈川水系 図画部門

特 選



岩沼市立岩沼西小学校 2年 青木昊南

【西塚審査委員長の講評】

はり絵の表現で工夫しています。色紙の色の変化で見る人の目を引きつけます。水や木の色の変化が画面にリズムをあたえています。川辺の親子の様子も楽しそうですね。この絵は画面の上から下に流れる川の流れと木々の表現で目を引きつけ、さらに川で遊ぶ人たちの様子へ目を導く作品になっています。

仙台河川国道事務所長賞



岩沼市立岩沼西小学校 5年 神所大智

【西塚審査委員長の講評】

川にかかる石橋の色と川の水の色の関係がいいですね。川の水の青色をきわだたせています。何よりも子どもの目で橋の構造をしっかりと観察して描かれているところが絵の面白さになっていますね。画面への取り入れ方も工夫されています。画面に動きをあたえています。石とレンガの色もいいですね。

七ヶ宿ダム管理所長賞



大河原町立金ヶ瀬小学校 2年 佐藤隆洋

【西塚審査委員長の講評】

小学校低学年の児童らしい画面の構成がこの絵の面白さですね。山の上から川が流れその中を魚が気持ちよさそうに泳ぎ、川辺ではトンボや昆虫も楽しそうにとんでいます。草も心地よくゆらいでいますね。きれいな川がもたらすすてきな光景ですね。きれいな川を大切にしたい気持ちが見る人に伝わってきます。

金賞



蔵王町立宮小学校 3年 佐藤清吾

銀賞

銅賞

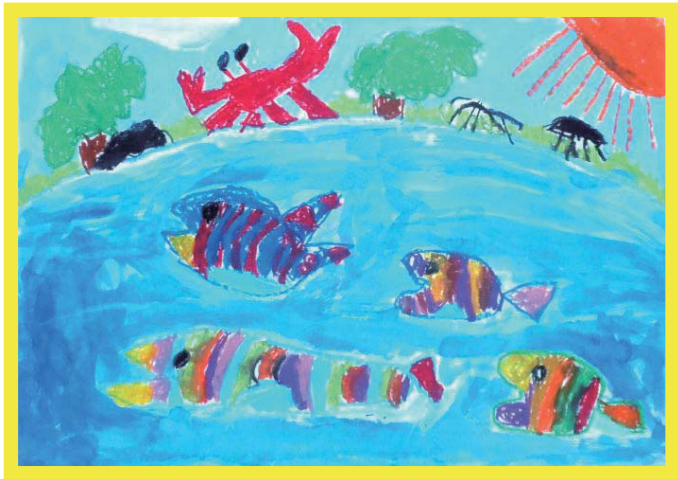


角田市立北郷小学校
4年 渡邊駿里



岩沼市立岩沼西小学校
4年 溝井亮真

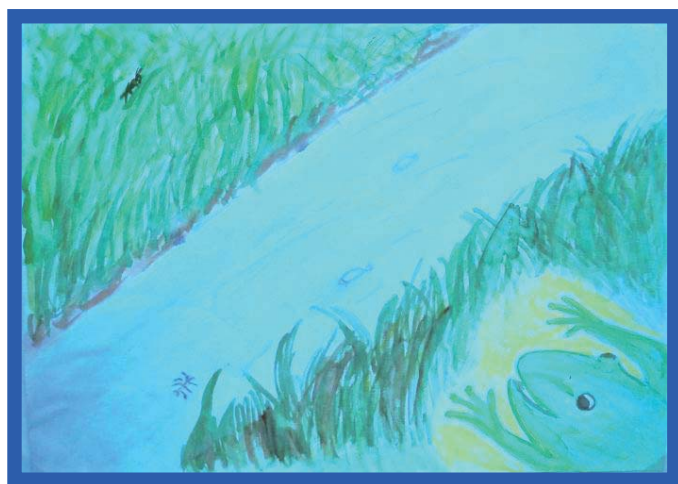
佳作



大河原町立大河原南小学校
1年 横尾颯亜



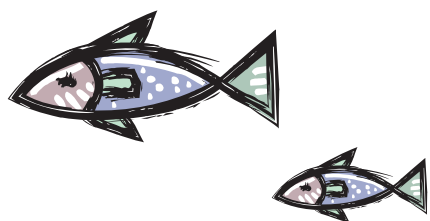
白石市立白石第二小学校
3年 小野桐吾



亶理町立逢隈小学校
6年 竹ヶ原晃太郎



亶理町立逢隈小学校
6年 武田賛士



平成26年度 応募状況

■ 名取川水系ポスタ一部門 ■

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
仙台市	1	2	2	9	5	4	23
名取市	8	37	29	55	43	38	210
川崎町	2	2	0	3	2	0	9
計	11	41	31	67	50	42	242

■ 名取川水系図画部門 ■

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
仙台市	2	2	8	4	1	4	21
名取市	8	10	12	12	11	6	59
川崎町	0	0	0	0	0	1	1
計	10	12	20	16	12	11	81

■ 阿武隈川水系ポスタ一部門 ■

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
角田市	1	2	5	8	5	15	36
岩沼市	3	6	7	7	6	6	35
白石市	0	0	5	11	4	2	22
亶理町	0	1	0	1	3	6	11
柴田町	0	0	0	0	0	0	0
丸森町	1	1	2	1	0	1	6
大河原町	0	2	1	1	14	7	25
村田町	0	0	0	0	0	22	22
七ヶ宿町	0	0	0	0	1	1	2
蔵王町	2	4	4	1	3	6	20
計	7	16	24	30	36	66	179

■ 阿武隈川水系図画部門 ■

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
角田市	1	0	5	2	0	0	8
岩沼市	2	2	1	1	2	1	9
白石市	0	0	1	1	0	2	4
亶理町	0	1	1	0	0	4	6
柴田町	0	0	0	0	0	0	0
丸森町	0	2	0	0	2	0	4
大河原町	1	1	0	0	0	0	2
村田町	0	1	0	0	0	2	3
七ヶ宿町	0	0	0	0	0	0	0
蔵王町	1	0	1	0	0	0	2
計	5	7	9	4	4	9	38

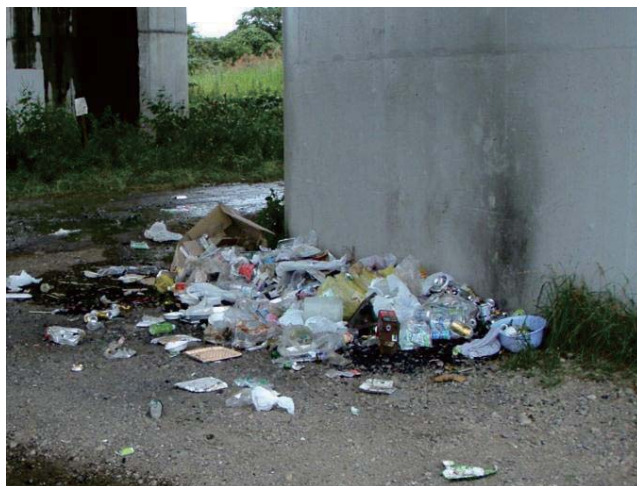
河川にゴミを捨てないで！

一人が汚すとみんなが迷惑
きれいで気持ちもいい川にしよう!!

家庭ゴミをどうして川に捨てるの？



芋煮会のゴミも持ち帰りましょう



わたしたち協議会はきれいな川を子供たちへ残すため活動を行っています

◆河川敷で芋煮やバーベキューをされるみなさんへ◆

●きれいな川のため、芋煮やバーベキューで楽しんだあとは、ゴミをもちかえりましょう。
みなさんのご協力をお願いいたします。



食べたままで散らかして
掃る人が困っています



野菜くずをそのまま置いて掃
る人が困っています。



ゴミを捨てないで書いた
看板が燃やされていました。

名取川水系水質汚濁対策連絡協議会事務局
国土交通省 仙台河川国道事務所 河川管理課

たとえば・・・活動の一例

●芋煮会シーズンに、河川へのゴミ捨てが多くなる地域のスーパー・コンビニエンスストアのご協力を頂いて、スーパーから芋煮用の鍋を借りる方や、芋煮用の買い物をされる方に、ゴミ持ち帰りのご協力をお願いするチラシを配布して呼びかけを行いました。川を利用するひとりひとりがゴミを捨てないこと。それが川のゴミを減らすことにつながります。

ゴミ持ち帰りお願いのチラシ

川の水は、水道・田畑などに利用され、私たちの生活に直接関わるものです。
川のゴミは、景観の悪化だけでなく、皆さんが使っている水の**水質悪化のおそれ**もあります。
ひとりの人が軽い気持ちで捨てたゴミで、住民みんなが大変困ることになります。

川を利用する皆さんへ
川へゴミを捨てないようにご協力をお願いいたします

ごそんじですか？

河川にゴミを捨てることは

法律に違反しています！

○河川法（河川法施行令第16条4）

何人も、みだりに次の行為をしてはならない。

河川区域内の土地に土砂又はごみ、ふん尿、鳥獣の死体その他の汚物若しくは廃物を捨てること。

罰則：3ヶ月以下の懲役、または20万円以下の罰金

○廃棄物の処理及び清掃に関する法律（第5条）

何人も、公園、広場、キャンプ場、スキー場、海水浴場、道路、河川、港湾その他の公共の場所を汚さないようにしなければならない。

○廃棄物の処理及び清掃に関する法律（第16条）

何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない。

罰則：5年以下の懲役、もしくは1,000万円以下の罰金（法人の場合は三億円以下の罰金）に処せられる場合があります。

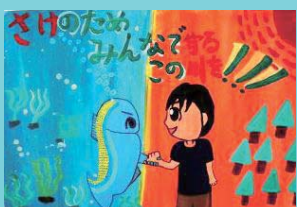


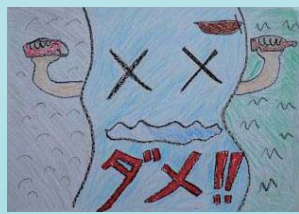
平成26年9月27日広瀬川1万人プロジェクトでの清掃活動状況

わずか1時間足らずでこのゴミの量にビックリ

一次選考通過作品

ポスター部門





ポイ捨て禁止!!!



モタルが住める川にしよう!!



図画部門



発行 : 名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会(下流支局)

事務局 : 国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所 河川管理課
〒982-8566 宮城県仙台市太白区あすと長町四丁目1-60
Tel 022-304-1813(直通)